



社長メッセージ

～MN-001における新たなメカニズムの解明と臨床的展望の強化について～

10月31日公表のプレスリリース「MN-001（タイペルカスト）の研究論文の掲載に関するお知らせ」にてお伝えいたしましたように、当社の開発品の一つであるMN-001及びその主要代謝産物であるMN-002に関する研究成果が『Journal of Atherosclerosis and Thrombosis』に論文掲載されました。この研究成果が当社メディシノバ及びMN-001プログラムにとって重要なマイルストーンである理由について、改めてご説明いたします。

当社戦略における意義

MN-001とその代謝物であるMN-002がコレステロール及び脂質代謝に及ぼす影響についての新たなメカニズムの解明は、これまでの臨床試験で観察されてきたMN-001による脂質プロファイル改善効果の強力な科学的裏付けとなります。さらに、MN-001が相互に関連する複数の代謝性疾患（高中性脂肪血症、非アルコール性脂肪性肝疾患（NAFLD）、2型糖尿病（T2DM））に対して有効である可能性を強く裏付けるものです。これらの疾患は、脂質代謝異常や慢性炎症といった共通の病態基盤を有しています。MN-001の抗炎症・抗線維化作用を含む多面的な作用は、動脈硬化やその他の代謝性疾患に対する新たな治療ターゲットとして独自のポジションを確立しています。

臨床試験の進捗と今後の予定

本年11月4日をもって、MN-001（NATG-202試験；高中性脂肪血症及びT2DMに起因するNAFLD患者を対象としたフェーズ2試験）の患者登録が完了しました。本試験は、MN-001の有効性を評価する初めてのランダム化二重盲検プラセボ対照試験です。トップラインデータは2026年夏頃に発表できる予定です。メカニズムを解明した今回の研究成果と併せて、これらのデータはMN-001を代謝性疾患及び心血管疾患に対するファーストインクラス治療薬として開発を進める上で重要な指針となります。

当社メディシノバは非常にエキサイティングな時期を迎えています。当社は、これらの科学的進展を臨床的成果へと結びつけ、株主の皆様に長期的な価値を提供することに引き続き尽力してまいります。

今後ともご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

以上

メディシノバ・インク
代表取締役社長兼CEO
岩城 裕一